キャラクター名：木村たえ（きむらたえ）／本名：鬼罵凶壱（きばきょういち）

プレイヤー名：

シンドローム	エグザイル モルフェウス	ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	子供
オプショナル		年齢	仮の姿：23歳／実年齢：三十路	性別	仮の姿：女／実際の性別：男
覚醒	憤怒	衝動	妄想	初期侵食率	31 %
出自	天涯孤独	経験	汚れ仕事	邂逅	観葉植物（雑草）

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	3	1	2			6
感覚	3	0	0			3
精神	0	0	1			1
社会	2	0	0			2

HP	33
行動値	7
(非装備時)	7
戦闘移動	12
全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	8		射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：+壁に耳あり		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
混沌なる者の槍	白兵	9r+6	9	12		
@100	白兵	12r+6	9	12		
【新ル！】混沌なる者の槍+爪剣+コンセ+カスタマイズ	白兵	13r+6	9	12+10		コスト7/攻撃力+22/相手のリアクションダイス-1/日本刀+爪剣+コンセ
@100	白兵	17r+6	9	12+12		攻撃力＋24

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
日本刀	
ウエポンケース	
混沌なる者の槍	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
器物使い<ツールマスター>	P	N		
○○ちゃん	P頼れる相棒	N 脅威		
直人ちゃん	P不思議と嫌じゃない	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6	残り財産P： 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
ｺﾝｾﾝﾄﾚｲﾄ：エグザイル	2	2	ﾒｼﾞｬｰ	-	-	-	-	
効果：	C値-LV							
壁に耳あり	2	1	ﾒｼﾞｬｰ	-	-	-	-	
効果：	すべての<情報：>に組み合わせ可。判定ダイス+[LV+1]							
爪剣	5	3	ﾒｼﾞｬｰ	武器	単体	対決:白兵	-	
効果：	白兵の攻撃力+[LV×2]、ドッジの判定ダイス-1個。							
異形の祭典	1	3	ﾒｼﾞｬｰ	-	[LV+1]体	対決:白兵	-	
効果：	対象を[LV+1]体に変更。１シーン１回。							
デビルストリングス	2	6	オート	視界	単体	自動	-	
効果：対象の「タイミング：オート」のエフェクトの効果を打ち消す。エネミーエフェクト及び「制限：-」以外のエフェクトは打ち消せない。１シナリオLV回。								
カスタマイズ	1	2	ﾒｼﾞｬｰ	武器	-	対決:白兵、射撃	-	
効果：	ダイス+LV個							
擬態の仮面	1	-	ﾒｼﾞｬｰ	至近	自身	自動	-	
効果：自らの顔や姿をその場に最も適したものに変化させるエフェクト。もし誰かが見破ろうとした場合<知覚>対決を行う。元の姿にはオートアクションで戻れる。								
異能の指先	1	3	ﾒｼﾞｬｰ	至近	単体	自動	-	
効果：相手の記憶を読み取る。知りたい情報を対象の記憶から引き出せる。ただし相手に抵抗の意志がある場合は使用できない。GMは必要と感じたなら<ＲＣ>による判定を行わせてもよい。								
鍵いらずの歩み	1	-	ﾒｼﾞｬｰ	至近	自身	自動	-	
効果：	普通の人が通れないわずかな隙間（ドアの隙間など）を通り抜けるエフェクト。							
ｳｫｰｷﾝｸﾞｸﾛｰｾﾞｯﾄ	1	-	ﾒｼﾞｬｰ	至近	単体	自動	-	
効果：自分の衣装のデザインを自由自在に変更するエフェクト。見たことがある服装なら、どんな服装にも立ちどころに変わることができる。また、同意する対象の着ている服を変更することも可能。								
効果：								
効果：								
効果：								

「きゃっ、ご、ごめんなさい。私ったらうっかりしてて……」

眼鏡の奥からおどおどした瞳があなたを見上げ、ぎこちなくあなたに微笑みかける。
木村たえはどこか危なっかしい、女性のUGNエージェント。

……に化けた三十路の青年だ。

木村たえ、本名・鬼罵凶壱の仕事はUGNの裏切り者<ダブルクロス>の始末である。
か弱い子どもや妖艶な美女、監視対象者が心を許すものに化けて油断させるのを得意としている。
中でも鬼罵の子どもの演技は「あまりにもあざとすぎる」「本人と演技中とギャップがすごい」と大評判。
その高い演技力で人を騙し、裏切りの証拠を掴み、屠ってきたスパイは数知れず。

鬼罵凶壱に殺せない裏切り者はいない。

□□しかし任務をこなすうちに、彼にも１つの葛藤が生まれていた。

「三十路にもなって子どもの演技はキツすぎだろ……」

なお、裏切り者を殺すことに躊躇はない模様。